



<新しい1年の始まり>



平成25年度がスタートしました。本日、着任式・始業式が行われました。みなさんが元氣よく登校する姿を見ることができ、先生方もみなさんと一緒に1年間頑張っていくこう！という気持ちになりました。

また、入式では7名の新入生が仲間になりました。杉山玲雄くんの誓いの言葉、そして7名の新入生の元氣の良い返事から、中学校生活を頑張っていくこうという決意が強く感じられました。とてもすばしかったです。

2・3年生のみなさん、新しい1年間に向けた準備はできましたか？また、先輩として1年生にどのような姿を見せますか？教えてあげるとはたくさんあります。優しく教えてあげて下さいね。

さて、この生徒指導部便りでは、みなさんの中学校生活をより良いものにするために「1人1人が意識して欲しい授業や生活のままり」、「中学生として身につけなければならない資質」などについてお知らせしていくものです。2カ月ごとに目標を設定し、「教員も生徒も授業で勝負すること」「わかる・できるが実感できる授業」を目指して学校全体で取り組んでいきます。月に2回発行し、みなさんに呼びかけていきます。よく読むとともに、どのような姿勢で授業に臨むべきか、どのような授業をつくっていくべきか、自分なりに考えて欲しいと思います。そして、充実した中学校生活を目指して、共に日々の授業や活動に全力で取り組んでいきましょう！



4月の目標は、「メリハリのある授業をつくらう」です！



<1年間意識して欲しいこと>

これから1年間、みなさんに意識して欲しいこと。それは2つあります。まず1つは、落石中学校の校訓です。

礼健有自 儀康能主

学校、地域の思いが込められた4つの言葉。みなさんは、校訓を言えますか？そして、それぞれの言葉にどのような思いが込められているか、知っていますか？知らなかった人はぜひ頭に入れておいてください。

- 自主**：「進んで立案・計画し、実行して反省する生徒」
- 有能**：「よく学んで得た知識を生活に生かす生徒」
- 健康**：「心身を鍛錬し、如何なる困難をも突破する生徒」
- 礼儀**：「礼儀正しく明るく気品のある生徒」

そしてもう1つは、このお便りのタイトルでもある「六つの心」。これは、中学生としてだけでなく1人の人間としてとても大切な姿勢ですね。ぜひ、あたり前に言える心の清らかな人間になって欲しいです。



今年1年間、もう一度「校訓と六つの心」を意識し、学校生活を見直していきます。今年度もみなさんの活躍と成長を教職員全員でサポートしていきます！次号をお楽しみに！



裏面に4月の部活動予定表がありますので、確認しておきましょう！休む場合は、顧問への連絡を忘れずに！